

西多摩・南多摩ブロック

立候補者一覧



氏名 鈴木 奨
 年齢 29
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 あいフィットネスサロンさくら



氏名 金森 宏
 年齢 42
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 永生クリニック

立候補の趣旨

この度、前回に引き続き、代議員に立候補させて頂きました鈴木奨と申します。地域包括ケアシステムの推進と構築に向けて、理学療法士が介護予防のみならず、老若男女全ての住民に対して多岐に渡る活動が可能となるよう、日々、尽力致しております。2020年の五輪・パラリンピックに向けて理学療法士が活躍できるようになるために、日本理学療法士協会・東京都理学療法士協会等が精力的に活動しております。しかし、そのレガシーを2021年以降にも引き継ぎ、理学療法士が今後近い未来にて、さらなる発展と職域の拡大が可能となるのが最も理想的です。理学療法士がその専門性をもって“できる事”の幅は、とても幅広いのです。毎年1万人以上の理学療法士が資格を取得し、その人口が増えています。人数の多さは強みでもあります。今後益々発展していく理学療法士の社会が、より多くの地域の方々へ専門性と技術の質を担保した状態で、貢献することができるよう尽力致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

立候補の趣旨

東京都理学療法士協会西多摩・南多摩ブロック代議員に引き続き立候補させていただきます。
 八王子市の外来のみのクリニックで働き始めて10年以上がたちます。外来では地域リハビリテーションの窓口として職務を行いながら、市の相談業務や検診等も引き受ける機会もあり、様々な職種の方と接する貴重な経験を得ることが出来ました。
 今回の診療・介護報酬の改定は、地域包括ケアと医療介護連携の重要性を考えなければならない内容となり、リハビリテーション職種が重要な役割を果たすようになったと考えます。
 地域の特性を知り他職種で連携する上で、ブロックでの活動を行うことは、情報を共有し、より充実した地域包括ケアを提供することが可能と考えます。
 何とぞよろしくお願い致します。



氏名 山中 裕司
 年齢 34
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 平川病院



氏名 濱田 賢二
 年齢 38
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 平川病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員に立候補しました平川病院の山中裕司です。現在、西多摩南多摩ブロック世話人を務めさせて頂き、東京都理学療法士協会学術局主催研修会の運営スタッフ、精神心理領域理学療法部門セミナー講師も経験させて頂いております。代議員として協会の意見を反映し、より良い組織づくりに微力ながら貢献できればと考えております。

立候補の趣旨

今回、東京都理学療法士協会代議員に立候補しました平川病院の濱田賢二です。現在都立学術局主催の研修会の運営スタッフや、西多摩南多摩ブロックの部員、日本理学療法士協会精神心理領域理学療法部門の運営幹事を務めさせて頂いております。今後は、生涯学習システムの変更、地域包括ケアシステムの構築等、常に新たな情報をキャッチし対応していく必要があります。そして今後は各ブロックから支部、更には市区町村単位での活動がより大事になってくると思われれます。その中で現場と協会との橋渡しとなればと思い立候補しました。よろしくお願い致します。



氏名 風間 広行
 年齢 35
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 平川病院



氏名 永見 直明
 年齢 40
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 多摩丘陵病院

立候補の趣旨

今回、東京都理学療法士会の代議員に立候補しました平川病院の風間広行です。南多摩地区にて精神科病院に勤務し2年目となりますが、「臨床基礎」、「教育」、「精神心理部門」の勉強会を中心に参加し日々研鑽させて頂いております。

現在、臨床業務に加え、特に教育・学習の分野に興味を持つようになりました。それは、臨床現場にて実習生指導を行うようになり、指導者の立場として臨床現場と教育とのギャップを目の当たりにするようになったからです。その隔たりを埋めるには教育の本質を理解し、実践し、普及していく必要があると感じるようになりました。また、日本理学療法士協会の掲げる生涯学習プログラムに加え、地域特性を踏まえた、地域のニーズを加味するような発展した教育・学習体系の構築に寄与して行きたいと考えようになりました。

そのためには、臨床家として専門分野における知見の研鑽を積むこと、地域情報を掴むことを継続したいと考えます。その上で、俯瞰的な視点を持ち「教育・学習」に携わることで、東京都理学療法士会発展の一端を担えればと思い代議員に立候補しました。宜しくお願い致します。

立候補の趣旨

私は現在、西多摩・南多摩ブロック部及び町田市支部にて研修会等の企画・運営をさせて頂いております。地域包括ケアシステムの構築が様々な所で言われる中、東京都理学療法士協会においても、ブロック・支部での活動が今後さらに重要になってくるかと思っております。そんな中、ブロックや各支部の会員の方のご意見を吸い上げ、東京都理学療法士協会に伝えていく役割を担えないかと思い、今回の代議員選挙に立候補させて頂きました。何卒、よろしくお願い致します。



氏名 工藤 弘之
 年齢 40
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 大久野病院



氏名 田島 雅祥
 年齢 35
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 大久野病院

立候補の趣旨

引き続き、東京都理学療法士協会の代議員に立候補させて頂きました。都士会の活動は、2016年に第35回東京都理学療法学会副大会長、日の出町支部長、2017年より地域活性局西多摩・南多摩ブロック部副部長を拝命し、研修会等の運営に携わってまいりました。地域包括ケアシステムの構築に向け、各支部での活動も盛んになってきております。そのような中で、より地域の会員皆様の声を反映できるような活動をさせて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

立候補の趣旨

今回、代議員選挙に立候補しました大久野病院の田島雅祥と申します。私は回復期、生活期でのリハビリテーションを中心に従事して参りました。現在は医療・介護療養病棟、通所リハビリテーションにおいて業務を行っております。2025年を目前に地域包括ケアシステムの構築が進められている中、各地域において質の高いサービスの提供、地域や他の事業所との連携に積極的な通所系サービスが不可欠であるとされ、期待されていると感じております。生活期のリハビリテーションに携わる者として、今回積極的に参加できればと思い立候補させて頂きました。よろしくお願い致します。



氏名 吉野 浩一
 年齢 53
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 永生クリニック



氏名 村田 敬明
 年齢 34
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 大久野病院

立候補の趣旨

日本は今後、超高齢化社会をむかえますが、それと同時に社会保障費の高騰が懸念され、医療費の増大を抑える対策の一つとして高齢者の健康寿命の延伸を図ることが挙げられています。そこで我々理学療法士は、要介護者を減らすための高齢者の健康寿命維持活動も行っていく必要性があり、そのための対策案や報酬などが設定されてきました。しかし、医療、介護に携わる現場の人々や患者の声が政府に十分届いているとは思えません。我々、理学療法士は患者や利用者から生活の中での問題点を直接聞くことのできる数少ない存在であり、その問題点や不満を伝える必要があります。私は理学療法士として27年間仕事をしてまいりましたが、これまでの知識と経験を生かし、また地域の人々と現場の声が十分届くように、皆様の代表として地域住民と理学療法士の将来のために尽力したいと考えております。

立候補の趣旨

東京都理学療法士協会の代議員に立候補させていただきました大久野病院の村田敬明と申します。私は回復期リハビリテーションを中心に関わらせていただき、地域との連携の重要性を感じております。地域包括ケアシステム構築における理学療法士の役割を担うため、地域でのより積極的な活動が必要になってきていると実感しております。同様に、エスカレーターマナーアップ推進委員会での活動を通して誰もが生活しやすい地域作りにも貢献したいと考えております。微力ですが理学療法士がさらなる活躍ができるよう取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願致します。



氏名 河野 博之
 年齢 35
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 大久野病院



氏名 瀧原 暁
 年齢 37
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 多摩丘陵病院

立候補の趣旨

この度、立候補させていただきました河野博之と申します。西多摩・南多摩ブロック部で2015年より世話人・ブロック部員として活動させていただいております。代議員としては2016年より2年間やらせていただきました。代議員として選出された折には会員の皆様の声を協会に届け、活動していきたいと考えております。どうぞよろしくお願致します。

立候補の趣旨

4年程、ブロック部の活動に携わっており、代議員への立候補も2度目となります。今後も理学療法士の地位向上や職域の拡大のために地道に活動していきたいと思っております。その結果として、それぞれの理学療法士が自分の能力を十分に発揮でき、たくさんの場所で活躍できるようになったら理想的です。



氏名 柴崎 大介
 年齢 40
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 あきる台病院



氏名 齋藤 隆哉
 年齢 33
 所属ブロック 西多摩・南多摩
 勤務先名称 東京医科大学八王子医療センター

立候補の趣旨

この度、代議員に立候補させていただきます柴崎大介です。平成28年度より代議員を務めさせていただきました。平成23年より西多摩・南多摩ブロック世話人として活動をしてきました。平成29年度からは西多摩・南多摩ブロック部員、スポーツ担当として活動しています。少しでも西多摩・南多摩からの意見を反映できるよう尽力できればと考えています。

立候補の趣旨

私は、急性期病院で臨床業務を行なっています。また、八王子市支部の部員としても活動してきました。
 理学療法士を取り巻く環境は変化してきていると感じます。理学療法士を中心に、様々な職種が、情報交換、そして交流を図ることで、リハビリテーションネットワークを充実させることができ、それにより八王子市民、そして東京都民のQOL向上に貢献できると考えます。
 2025年問題など、超高齢社会に向けた様々な取り組みがなされています。地域包括ケアシステムを機能させるには、多施設で連携して、知識や技術、情報を共有することが必要です。その地域連携と、情報を伝達する役割を担えるよう、微力ですが努力いたします。